



# 大槌復興 P J

窪田先生 黒瀬先生 永瀬先生 (和歌山大)  
岡村先生 (首都大) 野原先生 (横国大) 田中先生  
森朋子 (D3) 大森文彦 (M2) 萩原拓也 (M1)  
学部4年生有志

# Site

岩手県

大槌町



|     |                           |
|-----|---------------------------|
| 人口  | 13,300人                   |
| 世帯数 | 5,535戸                    |
| 集落  | 町方、安渡、<br>赤浜、浪板、<br>吉里吉里等 |

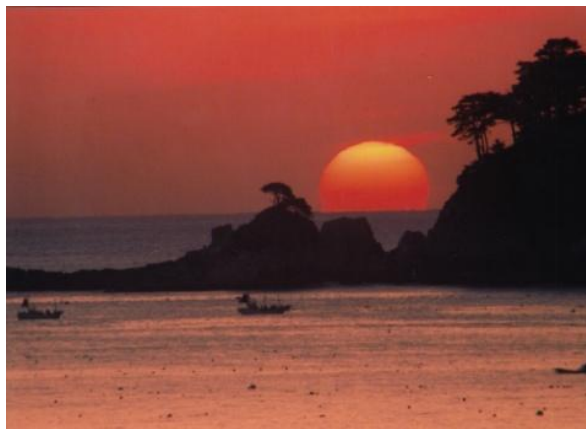
# History

- 中世 街道筋の城下町として発展
- 江戸 漁業と交易の町 江戸俵物長崎俵物、南部鼻曲り鮭
- 明治～ 度重なる津波の被害と復興（明治三陸、昭和三陸、チリ）  
釜石のベットタウン化

# 大槌の魅力①

## 自然

リアス式海岸の地形・蓬莱島や浪板の砂浜



## 湧水

市街地で自噴する湧水・井戸や湧水公園





# 大槌の魅力②

## 祭り

毎年9月に行われる大槌まつり



## 伝統芸能

虎舞、鹿子（しし）踊り、神楽等の伝統芸能





# 2011.3.11 東日本大震災



## 被災状況

- | 死者 802名
- | 行方不明者 479名
- | 市街地の約52%が浸水

# プロジェクト始動

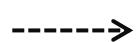
## 「赤浜の復興を考える会」との活動・支援

住民会議、WSでの意見交換

地形模型制作（3年生が活躍）

→ 住民による「地区震災復興計画案」策定の助けに

復興協議会コーディネーター（窪田先生、永瀬先生、黒瀬先生）



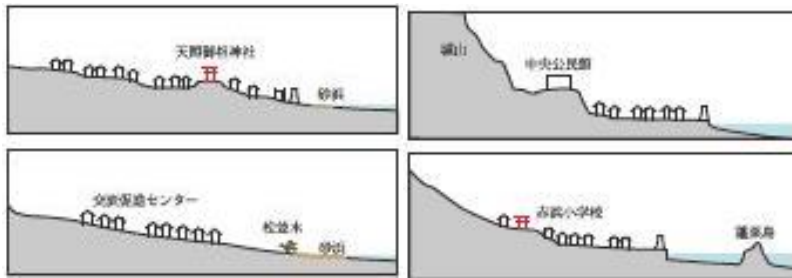
基本計画から進んで、実際の生活空間やまちなかの風景を再生・提案する必要性



### 地形・景観構造

重要な地形、視点場の調査

集落ごとの景観構造の把握

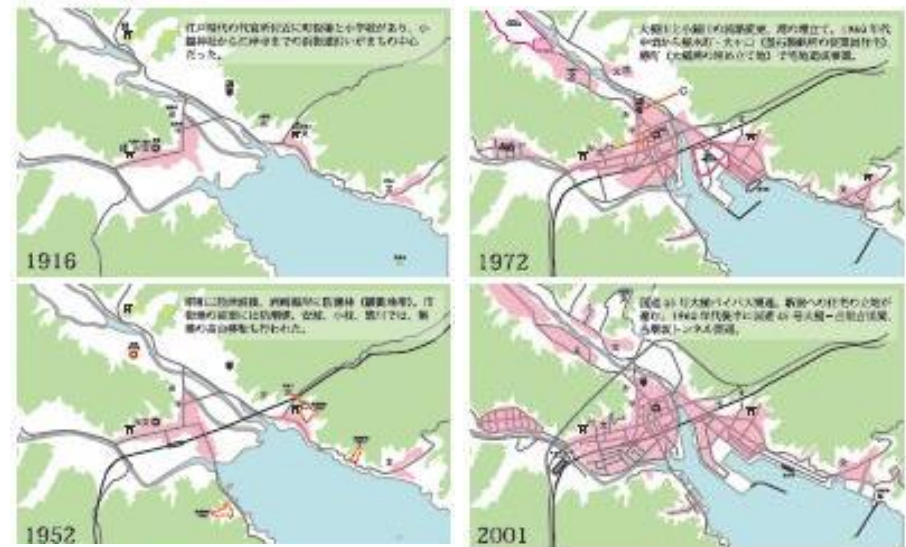


### 都市形成

浜街道の変遷

過去の震災復興の歴史

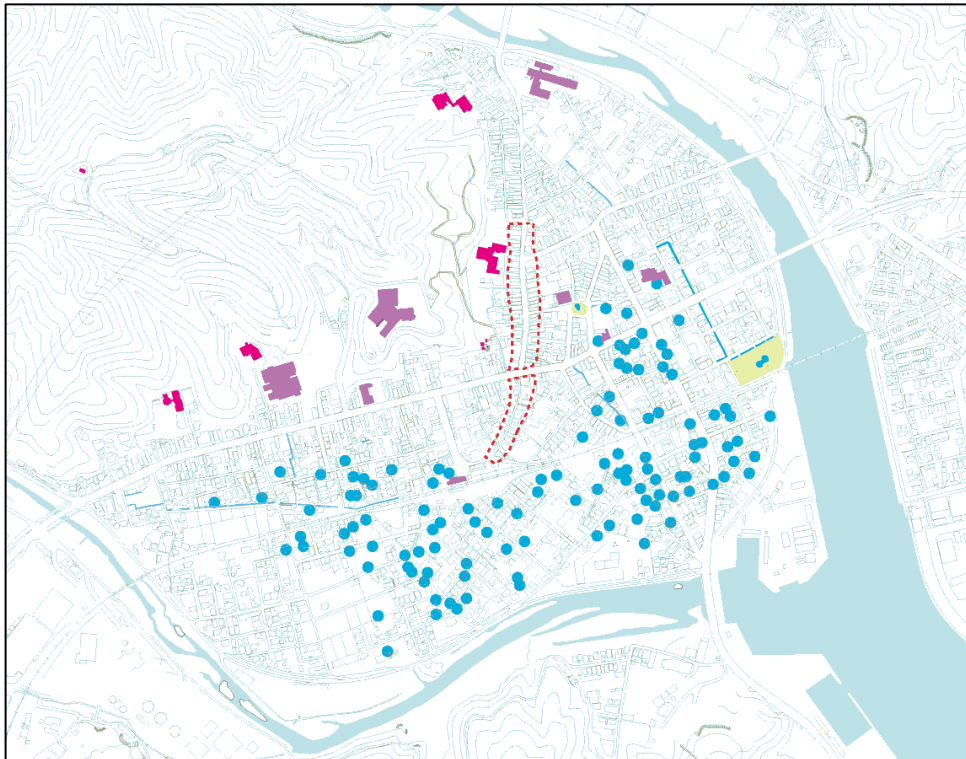
埋め立てによる人々(町)と浜との関係変化



## 湧水調査

被災後の自噴井の状態を調査  
(自噴井をプロット、カルテの作成)

現在も多くの井戸跡が自噴している  
使用の形跡がみられるものも





## 祭り

2011年9月24日(宵宮)、25日(例大祭)

被災を逃れた小鍬神社境内を中心に神輿の渡御等は行われず



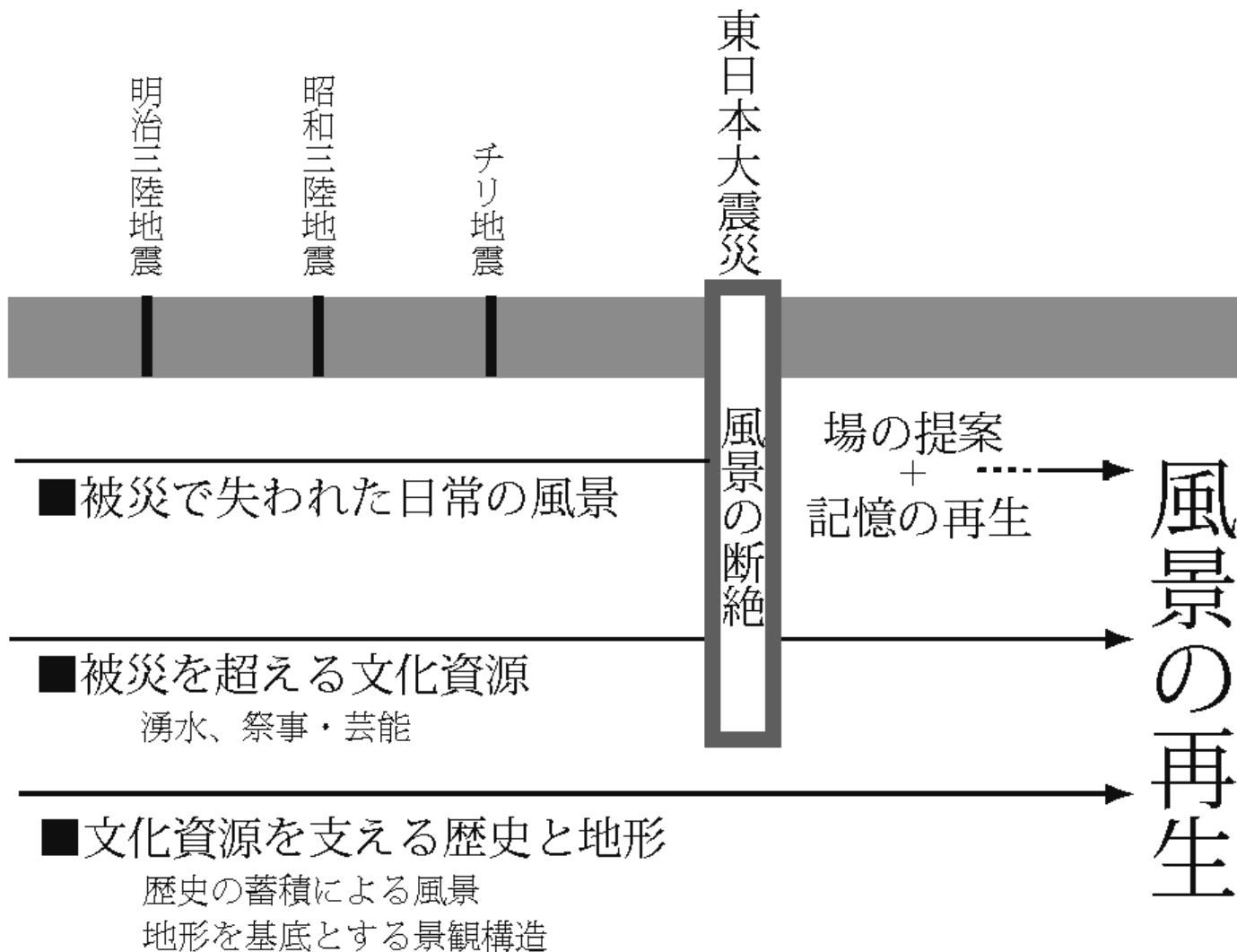
新巻鮭をつくる習慣

軒下や被災した場所にあるテントの下で



# Concept

## 風景の再生を目指して





# 記憶再生プロジェクト①

失われた日常の風景の記憶を再生、共有する

## 記憶を集める

町の方々から町の写真を募集  
場所やシーンについてのヒアリング

日時 1月21日（土）、22日（日）  
場所 仮設住宅集会所、公民館、復興館  
マストショッピングセンター等々  
復興館（おらが大槌夢広場）の協力



震災前の町の記憶 募集します



【取材地：平成17年震災前の復興地区】  
東日本大震災で失われてしまった、大槌の町姿を人々の記憶にどめ受け継ぐことを目的に、文化庁の委託により、東京大学都市デザイン研究室は「大槌：記憶再生プロジェクト」を立ち上げ、町民の皆様をはじめ、大槌に繋がりをもっていらっしゃる方がお持ちの写真や映像を収集するとともに、場所の記憶をお話いただき、共有できる記録としてまとめます。

2012年1月21日(土)・22日(日) 午前の部 10:00～12:00  
午後の部 13:30～15:30

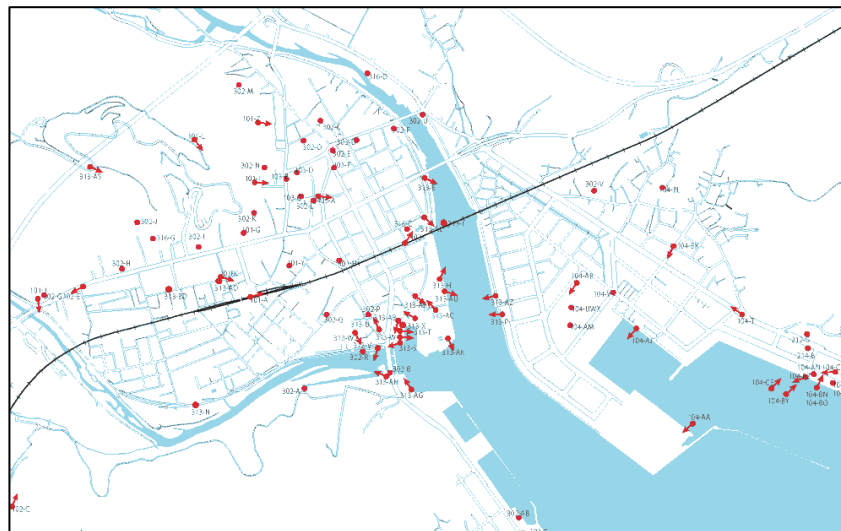
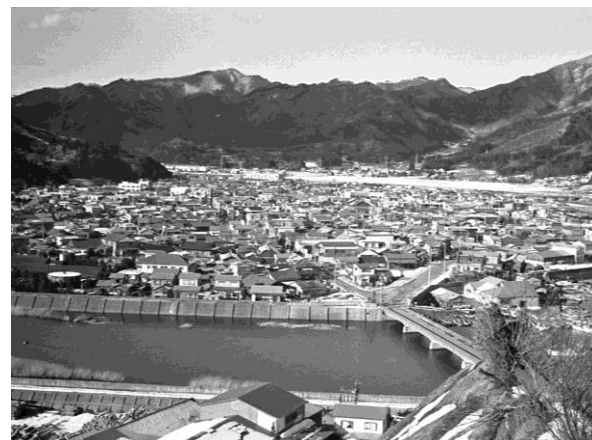
受付場所  
【町方】 ショッピングセンターマスト (21/22両日) 復興食堂(小槌神社前) (21/22両日)  
【大槌川】 大ヶ口集会所 (21日午前) 大槌第5仮設集会所 (21日午後)  
【小槌川】 桜木町保健福祉会館 (22日午前) 小槌第8仮設集会所 (22日午後)  
【安渡】 安渡第2仮設講話室 (21日午前)  
【赤浜】 赤浜小学校 (21日午後)  
【吉里吉里】 吉里吉里地区体育館 (22日午前)  
【浪板】 浪板交流促進センター (22日午後)

事務局：東京大学都市デザイン研究室「大槌：記憶再生プロジェクト」担当：森・黒瀬  
連絡先：電話 03-5841-6224 電子メール otsuchi.kioku@gmail.com

# 記憶再生プロジェクト②

記憶の整理する

集まった写真をプロット  
ファイルメーカーでデータベース化





# 記憶再生プロジェクト③

## 記憶の還元

「街並みの記憶の共有」 + 「心のケア」

### 大槌アルバム

カレンダー形式

月ごとに集落やテーマ別の写真掲載

今年3月に町、住民に寄贈



# 今後の活動

## 歴史文化資源調査と実践

昨年度行った基礎的調査の発展的継続及び、その成果を活かして実際の空間再生に繋がる活動

例) 自噴井調査、海上からの景観調査、芸能保存団体へのヒアリング、浜の再生、御社地の再生、湧水を活かした場の提案

## 過去の災害復興事例調査

過去の災害復興の現場から、大槌町の復興で必要とされることを読み解く

例) 奥尻島、玄海島、島原、スマトラ島等

## おらが大槌夢広場との連携

現地町民や団体との連携、信頼の強化活動の継続性の向上

例) 記憶再生プロジェクトの継続



# 次回MTG

日時 4月16日（月） 10時～

場所 14号館 9階

気軽に参加してください！

ありがとうございました。

